



本別中央
小学校

仙美里小学校

勇足小学校

2……新春のごあいさつ

今年はうし年。年男、年女の子供たちに新春の夢を聞きました

4…新春・夢・希望

6……成人おめでとうございます
国民年金コーナー

8…信頼される病院づくりを目指して

10……障がい者週間記念講演会
本別中学校PTA教育講演会
すこやかな子どもを育む講演会

まなび白書……………	12
ハロー仙美里中学校……………	13
マイタウン……………	14
みんなの健康・銀河ホットライン……………	18
ご寄付ありがとうございますなど……………	19
本のある暮らし・わたしたちのまち……………	20

新春のごあいさつ

新年明けましておめでとございます。希望に満ちた、輝かしい新年を迎えられました皆様、心からお喜び申し上げます。日ごろより町政運営に格別のご理解とご協力を賜り心から厚くお礼を申し上げます。



本別町長
高橋正夫

昨年は、春先の少雨等の影響も夏には回復し、農作物も順調に成育し、豊稔の秋を迎えることができました。しかし、農業資材の高騰や高関税品目が除外される可能性がある世界貿易機関（WTO）交渉の進展など、本町の基幹産業である農業への影響が懸念されているところであります。また、わが国の経済状況も、金融危機に襲われている世界経済の減速に伴い、すでに景気後退局面に入っているといわれています。

このような厳しい状況の中、昨年はふるさと銀河線旧駅舎周辺整備事業に着手し、日本別駅を活用した道の駅の名称も、公募により「ステラ★ほんべつ」と決定しました。道の駅運営母体であるNPO法人銀河ほんべつも今春オープンに向け準備を進めています。

また、本町で生産される高品質の豆のブランド「キレイマメ」も本別高校生が修学旅行先の東京でPR活動を展開するなど新しい動きがでてきています。平和の願いを後世につなぐ、個性あふれるふるさとづくり寄付金を活用した「わが町の七月十五日展」をはじめとした各イベントで町民各位のご協力により、創意と活力に満ちたまちづくりを推進することができました。

この成果は、皆様をはじめ関係各位のご支援、ご協力の賜であり、わたしたちが目指す「協働のまちづくり」を実践していただいています。まさにジョン・F・ケネディ大統領の就任演説「国があなたのために何をしてくれるのかではなく、あなたが国のために、何ができるのかを考えて欲しい」という有名な一説を、わが町は一步ずつではありますが着実に生涯学習を基本とした協働のまちづくりを具現化していると胸を張れるのです。

本年は、この力の結果をもって、住民と行政が対等なパートナーとする協働型参画社会成熟の年とし、地域の個性として全国に誇れるものを積極的に発信してまいります。具体的には、信頼のブランド「日本一の豆のまち」を全国に発信し、さらには「福祉でまちづくり」を合言葉に、総合福祉政策の推進を精力的に進め、町民の皆様が「任んで良かった」と思えるまちづくりを進めます。

依然として厳しい状況が続いておりますが、このようなきっかけからこそ、一〇〇年余りの歴史と町民の皆様が築いてきた「まちづくり」の実績を大切に、本別町がキラリと輝くような躍進を遂げるよう全力を傾注してまいりますので、本年も変わらぬお力添えをいただきますようお願い申し上げます。年頭にあたり、皆様のご多幸とご健康を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

町民の皆様、明けましておめでとございます。平成二十一年の年頭にあたり、謹んで新春のごあいさつを申し上げますとともに、日ごろから町議会へのご理解とご協力を賜っておりますことに対し厚くお礼申し上げます。

昨年は、七月上旬までの少雨等の影響により、農業においては、小麦の整粒を確保できない圃場（ほじょう）が多く心配されましたが、その他の作物は、天候回復により作況は平年作以上の成果をもたらす安心をしたところであります。

しかしながら、その反面、平成の農業政策および原油の高騰や肥料・飼料などの価格上昇により農家経済は減速の様相を呈しているのも現状であります。

総体的に第一次産業はまずまずの年であったと振り返っておりますが、商工業については、国や道の財政悪化により本道経済の大きな柱である公共事業の減少により、依然として購買力の低下や雇用の低迷など、まだまだ厳しい状況であり安閑としている情勢ではないと感じております。

昨年は、福田内閣が退陣し、麻生内閣が誕生いたしました。また、国の行政改革や三位一体改革の中で地方と都市との地域間格差が拡大し、地方が大変疲弊している状況であり、厳しい財政運営を強いられる自治体は数多く、本別町もその例外ではありません。

本町は、早期の行財政改革の断行に踏み切ったことにより、一步一歩ではありますが財政好転の成果が現れてきており、これもひとえに町民皆様の深いご理解と温かいご協力の結果であると感謝をしております。

まだまだ、この厳しさが続きます。



本別町議会議長
笠原 求

中ではあります。将来の本別町を見据え、町の振興につながる議論を十分する必要があります。感じています。

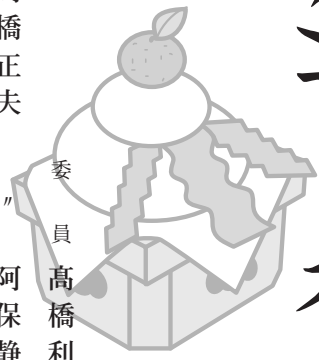
今、まちづくり交付金事業で、旧ふるさと銀河線本別駅周辺を中心とした再開発や道の駅整備事業が進んでいますが、検討課題の解決に向け、町民、行政、議会が一丸となって十分な協議を重ね、関係機関のご意見等も参考にしながら慎重に進めていくことが必要であります。

本町議会では、十二月の定例会において「議会の活性化等調査特別委員会」を設置し、町民、行政、議会の三つの視点から、議会の活性化と議員の定数および報酬について総合的な調査研究を行うこととしております。

議会が果たさなければならぬ役割は「町民が何を望み、何をすべきか」を十分検証し、町の行政運営が効果的に発揮されるよう監視機能の責務を全うすることであり、

将来の本別町の振興のため、町理事者とともに真摯に厳しい時代を乗り越えるため議会活動に邁進して参る所存でありますので、町民皆様の一層のご理解とご叱咤を賜りますようお願い申し上げます。最後にになりましたが、今年一年が、町民の皆様にとって健康で幸多い年でありませうご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

迎春



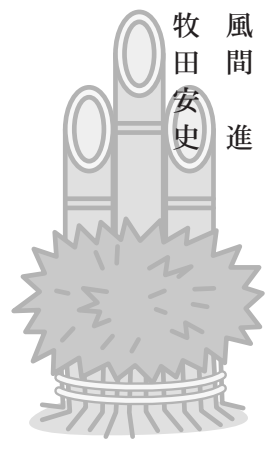
- | | | |
|-------------|------------|-----------|
| 【役場】 | 町長 高橋正夫 | 委員 高橋利勝 |
| | 副町長 砂原 勝 | 委員 阿保静夫 |
| 【町議会】 | 議長 笠原 求 | 委員 永井米男 |
| | 副議長 高橋利勝 | 委員 目黒金次郎 |
| 【総務常任委員会】 | 教育委員長 若木佳則 | 委員 山田鶴雄 |
| | 委員 黒山久男 | 委員 水谷令子 |
| | 副委員長 三好喜美雄 | 委員 我妻勇次 |
| | 委員 方川英一 | 委員 布施耕一 |
| | 委員 佐川逸雄 | 教育長 澤田 満 |
| | 委員 戸田 徹 | 【選挙管理委員会】 |
| | 委員 林 武 | 委員 千葉民彌 |
| | 委員 山西三三夫 | 委員 中川祐一 |
| 【産業厚生常任委員会】 | 委員 木下英子 | 委員 小林信雄 |
| | 委員 小笠原良美 | |
| | 副委員長 方川一郎 | |

- 【監査委員】
- | | |
|---------|------------|
| 代表 畑山一洋 | 委員 大西光夫 |
| 委員 山田鶴雄 | 職務代理者 山下芳久 |

- 【公平委員会】
- | | |
|----------|-------------|
| 委員長 貢一 | 委員 土藏啓一 |
| 委員 棚村文子 | 委員 大西光夫 |
| 委員 大和田和盛 | 副委員長 志戸田由美子 |

- 【農業委員会】
- | | |
|-----------|---------|
| 会長 山西輝美 | 委員 小泉優子 |
| 会長代理 浜名敏文 | 委員 谷 昭憲 |
| 委員 山西三三夫 | 委員 細田友子 |
| 委員 荒木幸造 | 委員 工藤雅史 |
| 委員 友高裕満 | 委員 三井孝寿 |
| 委員 川上茂男 | 委員 三井孝寿 |

- 【本別消防団】
- | |
|----------|
| 団長 遠藤利之 |
| 副団長 川崎秀規 |
| 委員 佐々木幸一 |
| 委員 阿保静夫 |
| 委員 登坂 昇 |
| 委員 井上 薫 |
| 委員 今野公司 |
| 委員 風間 進 |
| 委員 牧田安史 |



うし年生まれ

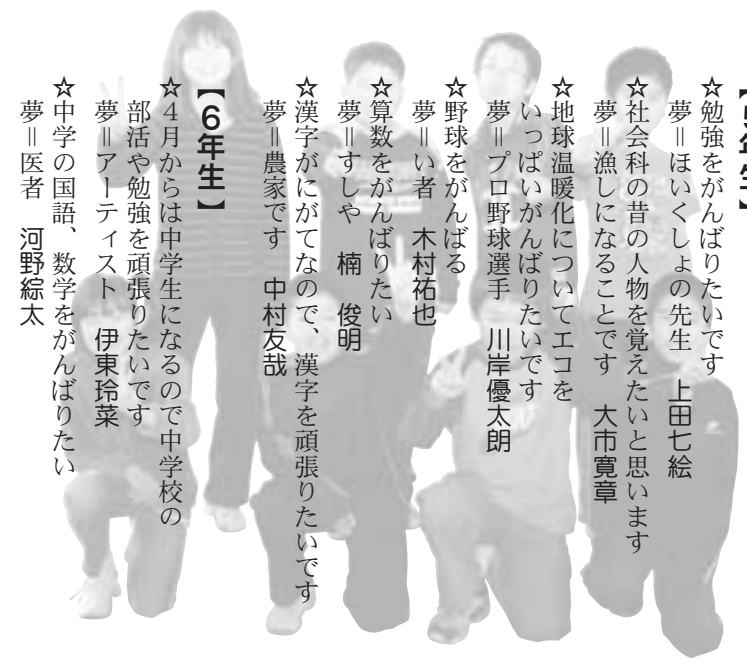
年男、年女になる子供たちは中央小、勇
 たいことなどを聞いてみました。(敬称略)

新春・夢・希望

一人ひとりに個性があり、夢がある。
 その気持ちを大切に、君だけのよさを輝かせよう!

勇足小学校

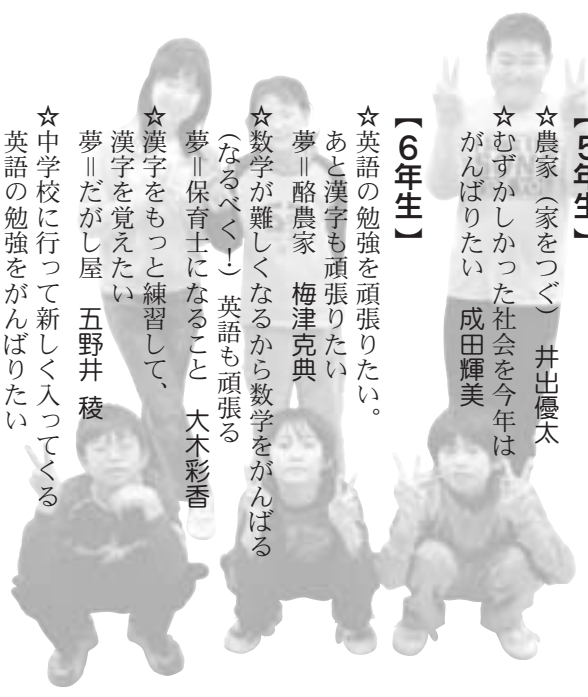
【5年生】



- ☆勉強をがんばりたいです
 夢||ほいくしよの先生 上田七絵
- ☆社会科の昔の人物を覚えたいと思います
 夢||漁しになることです 大市寛章
- ☆地球温暖化についてエコを
 いっぱいがんばりたいです
 夢||プロ野球選手 川岸優太郎
- ☆野球をがんばる
 夢||い者 木村祐也
- ☆算数をがんばりたい
 夢||すしや 楠 俊明
- ☆漢字ががてなので、漢字を頑張りたいです
 夢||農家です 中村友哉

仙美里小学校

【5年生】



- ☆農家(家をつぐ) 井出優太
 - ☆むずかしかった社会を今年が
 がんばりたい 成田輝美
- 【6年生】
- ☆英語の勉強を頑張りたい。
 あと漢字も頑張りたい
 夢||酪農家 梅津克典
 - ☆数学が難しくなるから数学をがんばる
 (なるべく!) 英語も頑張る
 夢||保育士になること 大木彩香
 - ☆漢字をもっと練習して、
 漢字を覚えたい
 夢||だがし屋 五野井稜
 - ☆中学校に行つて新しく入つてくる
 英語の勉強をがんばりたい
 夢||農家になること 高 隆平

ぼくたち わたしたち

2009年の干支はうし(丑)。平成9年生まれで今年、
 足小、仙美里小合わせて68人。将来の夢、今年頑張り

本別中央小学校

【5年生】

- ☆勉強をがんばりたいです 阿保洋史
- ☆東京でいっぱいあそびたいです
 夢||保育園の先生 有沢祥哉
- ☆英検5級を受ける事 石山夏未
- ☆夢||マンガ家・画家になる事です
 伊藤千耶子
- ☆ピアノで新しい本にはいれるように
 がんばりたい 今井美緒
- ☆スケートで52秒だしたい 岡崎小春
- ☆野球の大会で優勝する事です
 夢||プロ野球選手です 岡崎遼太郎
- ☆野球の大会 貝瀬優斗
- ☆サッカーの大会で優勝する事
 夢||サッカー選手とお金もち 笠原瑛二
- ☆遊ぶこと
 夢||科学者 川橋 健
- ☆陸上で全国へ行つて100M、
 リレーで1位になること
 夢||陸上選手 黒沢いくみ
- ☆陸上で長距離をがんばる事です
 夢||獣医 近藤はな
- ☆夢||まんが家 佐々木玲哉
- ☆体育でドッチボールをがんばりたい
 佐藤勝広
- ☆空手の大会で勝ちたい 佐藤様祐
- ☆クラリネットのシンドをもつと上手に、
 きれいな音ができるようにがんばりたい
 佐々木未歩
- ☆バレエをがんばり、きれいに
 トスをあげたいです 佐藤菜由

- ☆後輩達をまとめられる6年生になりたい
 夢||バスケットボール選手 佐藤稜輔
- ☆塾で高1の勉強に入りたいです
 夢||ペットショップの店長 鈴木愛絵
- ☆バレエボールをもつとうまくなる!
 鈴木美野梨
- ☆勉強で理科と算数を頑張り、
 テストで100点をとること 高島拓実
- ☆柔道を頑張つて3位近くまでいきたい
 竹田太地
- ☆エレクトーンですらすらひくように
 頑張りしたい!! 田中花歩
- ☆塾の英語を中学3年レベルになつて
 英検4級とるためにがんばりたい
 西山亜沙稀
- ☆漢字のテストで百点を取り続ける
 夢||電車の運転手 西村航貴
- ☆フードスタジアムにいきたい。やきにく
 たべたい。ピーマンたべたい 新津達也
- ☆勉強をがんばりたいです 古川慶季
- ☆陸上の走りはばとびで 古山聖也
 5mくらいとびたい
- ☆塾の算数を中学生まですすめたい
 夢||保育所の先生 三浦樹梨亜
- ☆スポーツの大会をがんばりたい
 三ツ石 望
- ☆下の学年に親しまれる6年生に
 なれるように頑張りたいたいです
 夢||かわいい犬を飼う事です 宮口菊子
- ☆バレエのほとんどの大会で
 ベスト4になる事 柳澤亜衣
- ☆犬を飼うこと 柳澤亜衣
- ☆野球で全道大会に行く事 山下湧己
- ☆スポーツやバレエを頑張りたいたい!
 遊佐菜由希

【6年生】

- ☆苦手なところをなくす 飯居柚紀
- ☆陸上をがんばりたい。
 英語をがんばりたい
 夢||料理人 井出友輝
- ☆夢||プロバスケット選手 井本隆太
- ☆部活を頑張る 歌住康司
- ☆もうすぐ中学生なので、前もつて
 勉強頑張りたいたいです 太田芳哉
- ☆勉強を一生懸命がんばりたいです
 岡田真幸
- ☆中学校で勉強や部活を頑張りたいたいです
 掛川葉月
- ☆夢||工事現場の社長 片桐悠静
- ☆中学生になつたら野球が
 きつくなるので頑張りたいたい 加藤恵輔
- ☆夢||機械系の仕事 鎌田幸希
- ☆夢||トリマー 子木弥琴星
- ☆中学の英語とかがんばりたい
 夢||アニメーター(?)とか 佐藤ももこ
- ☆夢||コンピュータープログラマー
 平 大真
- ☆少年団と勉強をがんばる 田野正悟
- ☆夢||ゲームデザイナー 坪 憲社
- ☆中学校の勉強をがんばりたい
 夢||病院かんけい 船戸美佑
- ☆中学生になるので勉強について
 いけるようにがんばりたい!
 夢||空手の先生 松井敦裕
- ☆ぶかつと空手です 松井貴昭
- ☆はいつていればバスケット部をがんばる
 三浦勇美
- ☆お手伝いやお仕事をがんばりたいです
 山内峻也

小崎光	小坂奈	小泉綾	毛房正	倉見智	倉地幸	熊谷晋	木村将	北村敬	菊池奈	河村亮	川村敦	川西ま	河合桃	上村優	金子将	金山祐	加藤正	加藤圭	加藤あ	掛川恵	折笠健	小田恵	押切彩	小山克	小山和	小倉莉
大道寺隆	数藤は	鈴木る	助川嵩	庄野み	志村裕	篠原保	重田麻	佐野彰	佐藤悠	佐藤栄	佐藤三	薩田治	佐々木理	坂本沙	坂本那	坂本恵	近藤加	近藤拓	近藤也	伊藤幸	伊藤明	伊藤地	伊藤幸	伊藤明	伊藤地	伊藤幸
登坂沙	東海慶	綱島祥	土橋龍	谷本雅	谷口沙	田中里	田中侑	田中真	龍田彩	龍田夏	龍田美	滝口圭	高橋祐	高橋慶	高橋多	高野貴	高野弘	高野善	高野史	伊藤一	伊藤奈	伊藤也	伊藤拓	伊藤彰	伊藤宏	
廣田和	廣瀬早	人見雄	東出宏	原田昌	林昌翔	林翔一	林徹	長谷川知	橋田祐	狭間貴	根本太	根本宏	中山亮	中山真	中山佳	中山悠	中山樹	中山樹	中山樹	大和晋	大和智	大和智	大和智	大和智	大和智	
渡辺昌	渡辺健	若林一	四栗彬	山本孝	山本宏	谷地俊	谷内文	森奈史	森年史	目黒紗	村上舞	南翔太	三寺大	三井あ	水木禎	三澤一	三浦雅	松浦悠	松原貴	堀内侑	細野雅	細田弘	星崎明	古澤元	舟山和	

成人者名簿は、町民みなでお祝いすることを目的に掲載しています。該当される人は昭和63年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方々です。該当者で、ここにお名前が載っていない、本別町に住居登録のない場合でも式典にご参加いただけます。

成人者名簿

〔50音順・敬称略〕

平成21年町成人式・成人のつどい

とき **1月11日(日) 午後1時～**

ところ **本別町中央公民館大ホール**

内容 受式記念撮影成人のつどい
付典 午後0時30分
午後1時から
午後1時40分
午後2時から

式典は保護者や一般の方々もご覧になれますので、多くの町民の方々に共に祝っていただきたいと思ひます

お問い合わせ先 教育委員会社会教育課社会教育担当 ☎22-5111

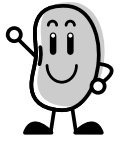
成人おめでとう ございます



平成20年 成人式・成人のつどい

国民年金

国民年金保険料は
お支払い方法によって
おトクな割引があります



その81

〔平成20年度の例〕
毎月納付していくと：

- 1か月 1万4410円
- 6か月 8万6460円
- 12か月 17万2920円

①口座振替で前納された場合

〔1年前納〕
平成20年4月～平成21年3月分を前納された場合 ↓ 16万9300円で毎月納付した場合と比べて3620円割引

〔6か月納付〕

平成20年10月～平成21年3月分を前納された場合 ↓ 8万5480円で毎月納付した場合と比べて980円割引

☆この他、口座振替納付には、毎月50円割引となる「早割」制度もあります

②現金納付(納付書)・クレジットカード納付で前納された場合

〔1年前納〕
平成20年4月～平成21年3月分を前納された場合 ↓ 16万9850円で毎月納付した場合と比べて3070円割引

〔6か月納付〕

平成20年10月～平成21年3月分を前納された場合 ↓ 8万5760円で毎月納付した場合と比べて700円割引

※クレジットカード納付とは、事前に社会保険事務所でクレジットカードによる納付の手続きをしたもので、窓口等でお支払の際にはクレジットカードによるお支払はできません

※クレジットカード納付の申し込み方法について
・帯広社会保険事務所で受け付けています。
・基礎年金番号の記入が必要となりますので、年金手帳などの基礎年金番号のわかるものおよびクレジットカード番号等がわかるものを持参ください。

※口座振替は、1年度分および上期6か月分(4月～9月分)は2月末までに、また、下期6か月分(10月分～翌年3月分)は8月末までにお申し込みください

詳しくは
役場住民課戸籍年金担当へ
☎22-8128 (課直通)

いざよい会

肝移植は遠い先進医療のはなしではありません

町民皆さんに病院や病気のことを知ってもらうため、毎月国保病院が開催している町民医療講座「いざよい会」が12月11日、町総合ケアセンターで開催されました。

今回の講座は町国保病院北岡文生外科医長が「劇症肝炎と生体肝移植について」と題して講演しました。最初に肝臓の働きについて栄養分の処理や解毒などをする臓器であり、急に肝臓にダメージがあると黄疸（おうだん）や昏睡（こんすい）症状がでることを説明。この急性肝炎でもっとも症状の重い劇症肝炎について、肝細胞の障害が急激かつ広範に起こり、肝不全となって昏睡（こんすい）に陥り、死亡することもある病気であると話し、その治療方法について、透析や投薬による治療を行うが、ほとんどの細胞がだめになった場合には肝移植の治療法がとられることを実際の症例を提示し説明しました。

最後に移植手術について「決して遠い先進医療の話ではなく、実際にたくさん行われている治療法の一つである」とし、「劇症肝炎はどこでも誰にでもありうる病気である。国保病院で初診を行うが劇症肝炎の疑いがある場合は専門の治療ができる病院への転送をしなければならない。そのために、適切な救急治療を行えるよう病院間の連携を今後も深めていきたい」と話し、難しい肝移植の話をつまみやすく説明しました。



本別町国保病院 運営モニター会 議

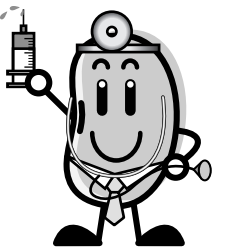
大切です！ 地元の医療

第三期五回目の本別町国保病院運営モニター会議が十一月二十五日、総合ケアセンターで開催されました。

今回は、平成二十年年度の病院事業会計の収益状況や患者数の動向説明とモニターの皆さんによる院内チェックが目的。病院食の試食では、病院栄養士からの説明を受けながら実際に入院患者に出されている食事を食べ、「国保病院の病院食は非常においしい」などと感想を述べていました。また、院内の案内表示を中心に病院の利用しやすさなどもチェック。病院職員から利用者の声を聞きながら案内表示の改善を行っているなどの説明を受けながら院内を見学しました。



病院からの説明後、モニターによる意見交換では、「町立病院の対応などは良くなっているのに、悪いイメージが抜けていない。払拭するための宣伝に力を入れては」、「病院を選択する際、その病院がどのくらい専門的な治療を行えるかが問われる。町立病院の力を高めるための方策が必要」、「患者と医師の信頼関係が重要」などの意見が出され、信頼される病院づくりを目指すために出された意見などを参考に少しずつ改善していかなければならないとし、「年齢を重ねると最終的には地元の医療が一番大切になってくる。町立病院がなくならないようにこれからも皆さんと一緒に考えていきたい」と今後の病院運営について話し合いました。



信頼される病院 づくりを目指して

すこやかな子どもを育む

講演会

第46回 本別町PTA連合会研究大会

「少年犯罪の概要と薬物乱用の恐ろしさについて」

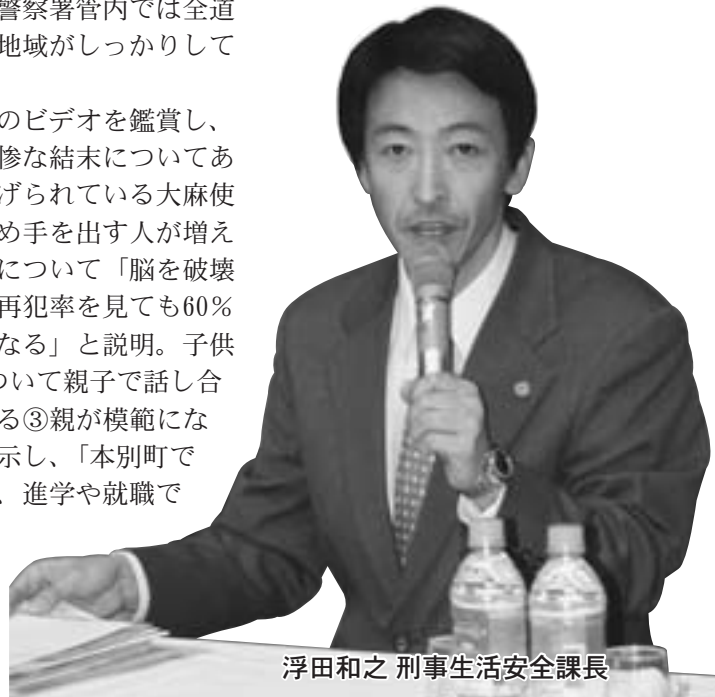
本別警察署刑事生活安全課長 浮田和之さん

本別警察署刑事生活安全課生活安全係 小笠原真一さん

「本別町の教育風土に根ざした、人間性豊かな子どもを育てるPTA活動を推進しよう」をスローガンに第46回本別町PTA連合会研究大会が、町教育委員会「すこやかな子どもを育む講演会」の共催で12月14日、中央公民館大ホールで開催され、関係者など約100人が参加しました。

北海道内の少年非行補導件数の推移について、平成17年までは6,000件前後だったものが平成18・19年は4,000件強に減少し、平成20年も10月末現在2,803件と前年同月を下回っている。その一方で凶悪事件は増加している現状を説明。しかし、本別警察署管内では全道的にみても少年非行の件数は少なく、家庭や地域がしっかりしているものと評価しました。

その後、青少年の薬物乱用を防止するためのビデオを鑑賞し、参加者は薬物に手を出してしまった子供の悲惨な結末についてあらためて痛感。最近、報道でも数多く取り上げられている大麻使用について、比較的安易に手に入る薬物のため手を出す人が増えているが絶対にしてはいけないと話し、薬物について「脳を破壊し、人間の機能そのものをダメにする。また再犯率を見ても60%を超えるなど、一度使用すると止められなくなる」と説明。子供たちが薬物に手を出さないために、①薬物について親子で話し合う②子供が話しやすい環境を家庭の中につくる③親が模範になる一などと、家庭の中での親の役割について示し、「本別町では薬物に出会う機会はほとんどないと思うが、進学や就職で都会などに出るとその機会が増える。そのような場に入ってしまったときに強く『NO』と言える意志を育てて欲しい」と集った保護者や教師たちに訴えました。



浮田和之 刑事生活安全課長

障がい者週間

記念講演会

「発達障がいについて」
「これまでの取り組みから」

訪問型フリースクール漂流教室 代表 山田大樹さん



平成二十年度の障がい者週間行事として、チャレンジド・ネットワークほんべつ（新津和也会長）主催による記念講演会が十二月六日、中央公民館大ホールで開催されました。

「最近では発達障がいに関する話を耳にする機会が増えてきたが、この障がいは、まだまだ理解されていないのが現状。今回の講演会だけですべてを理解することは難しいと思うが、学んだことを今後の様々な機会を活かしていただければ」と新津会長がいささし、札幌でフリースクールを主宰し、実際に発達障がいのある人たちと多く接している山田さんを講師に招き、「発達障がいについて」これまでの取り組みから」と題した講演会が始まりました。

講演では山田さんが主宰するフリースクール漂流教室の運営スタイルについて「フリースクール

とは本来、学びの多様性を保障するものであって、医師でも、親でも、先生でもない自分たちがメンタルフレンドとして、自然に何かを学んでみたい、活動してみたいと思うことを応援していく場」であることを説明。その中で大切なこととして「その人に寄り添いながら、成長を見守り、友達以上に指示的に関わらない」「今の気持ちを感ずり、ゆつくりと時間をかけて、ありのままを出し合える関係をつくる」など、これまでの具体的な事例を交えて紹介しました。

最後に、「現在、発達障がいを持つ人は、他の人から認められにくく、生きづらい生活を送っている。バリアフリーの考え方に立ち、社会の一員として参加（活動）するため、どうするかを社会が考え、社会が変わらなくてはならない。接する人、一人ひとりが付き合ひ方の幅を広げること、発達障がいを持つ人が過ごしやすい社会になる」とまとめ、発達障がいを持つ人との関わり方について教授しました。

本別中学校PTA 教育講演会



本別中学校PTA（西岡秀弘会長）主催による教育講演会が十二月七日、「ネット社会を賢く生きる」と題して@com（アットコム）千葉雅文さん（帯広市）を講師に招き同校体育館で開催されました。

ブロードバンド*や携帯電話が急速に普及し便利になる一方で、インターネットによる犯罪や学校裏サイトに見られるような「いじめ」の温床など、不正な使用や誤った使用も多く見られています。このような中、インターネット利用の正しい知識を、親と子供が共有することにより、家庭での利用について考えてもらうことを目的に開催され、千葉さんは、利用に際して①個人情報情報は漏らさない②ホームページの情報を疑いなく信用しない③友人知人の個人情報を公開しない④基本的なマナーやインターネット接続機器の環境設定などについて説明しました。

最後に、「インターネットや携帯電話は大変便利な道具である一方、使い方を間違えると、個人情報流出や詐欺などのトラブルに巻き込まれることもある。利用する一人ひとりがモラルをもって利用し、トラブルを排除しネットなどを賢く利用してください」と便利な道具としての利用法などを話しました。



ブロードバンド
光ファイバーやCATVなどの高速な通信回線の普及によって実現される次世代のコンピュータネットワークと、その上で提供される大容量のデータを活用したサービス

学びの心で

すすんで学び、自己の可能性にチャレンジする生徒



文化祭 バザーでは積極性を前面に



ガソリンスタンドで職場体験、苦戦中!



地元講師から「ほんべつ」の豆を学ぶ



健康に配慮し、自己をしっかりと表現する生徒



練習の成果に期待のマラソン大会



夏の中体連方面大会はみんな大活躍

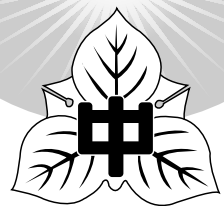


生徒会の運営で行われた球技大会



違いを認め合い、思いやりの心を持つ生徒

仙中生



感謝をこめて地域清掃ボランティア



小学生と一緒に交通安全キャンペーン

仙美里中学校では、「目指す生徒像」として「学びの心でキビキビスマイル仙中生」をキャッチフレーズに掲げ、家庭や地域、仙美里小学校との連携をはかりながら、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな身体」を育てる教育を進めています。



地元高齢者教室と軽スポーツで交流

各学校の手作りページ

HELLO 仙美里中学校

「いきいきほんべつふれあい祭り」の三つの祭りを、平成十四年から同時開催する形で始まった「ふれあい祭り」。今年も健康、福祉、各種団体の発信コーナーや特産品コーナー、フリーマーケットなど、本別町で活発に活動している取り組みが一堂に会し、たくさんの人たちでにぎわいました。



本別町消費者協会(矢部志保子会長)による本別産と中国産の豆の食べ比べ。軍配はやっぱり本別産



毎年大好評の本別技能士会(萩寛会長)による無料包丁研ぎ。今年もたくさんの包丁が持ち込まれました

いきいきほんべつふれあい祭り

「いきいきほんべつふれあい祭り」(主催 実行委員会 委員長 今野公司 副委員長 坂本 蘭 21 推進協議会 会長) が十一月三十日に町体育館で盛大に開催されました。「婦人まつり」「消費生活展」「健康ま



道東自動車道の早期開通を目指すためパネルを設置し住民にPR。高速道路のクイズにたくさんの方がチャレンジしました

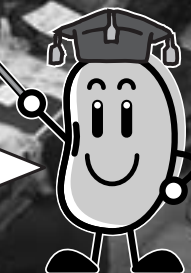


今年も時間前から並ぶ人も。本別町保健衛生組合(樺原安夫組合長)による生ごみ堆肥の無料配布



生涯学習についてのお問い合わせは、
役場企画振興課 企画・生涯学習担当
☎ 22-8121 (課直通)

今年も約1,300人が会場に足を運び、体育館大競技室は人・人・人の大盛況。学びの成果を発表する人も、訪れた人も実りある場となりました





林野庁長官賞受賞報告 12/1

美蘭別の齋藤徳夫さんが、平成20年度全国林業経営推奨行事で林野庁長官賞を受賞し12月1日、町長室を訪れ高橋正夫町長に受賞の報告をしました。齋藤さんは、自宅周辺の山林の手入れや、近隣の森林所有者から施業の依頼を受け地域森林施業の推進や、永年に渡り森林組合の役員を務めるなど地域林業振興に対して貢献されていることが認められたものです。この賞は、森林の適正な管理並びに技術・経営の改善に努め、林業の持続的かつ健全な発展に寄与されている人に贈られています。



本別ボランティアクラブかめ「善行青少年表彰」受賞報告 12/1

今年で活動13年を迎えた本別ボランティアクラブかめの山岸郁美代表（本別高校1年）が12月1日、役場を訪れ高橋正夫町長に内閣府「善行青少年表彰」受賞の報告をしました。この賞は、中・高校生が継続的な地域イベントでのボランティアを通じた、地域づくりへの貢献が認められたもので、管内では初の快挙。山岸代表は、「町民の皆さん、先輩、後輩に感謝の気持ちで一杯。これからは、後輩を育てていきたい」と目を輝かせていました。



交通安全を呼びかける 11/27

本別中学校生徒会（原田彩加会長、2年）が企画した交通安全キャンペーンが11月27日、国道242号線沿い北8丁目ふれあい公園で行われました。ボランティアで集った生徒93人が参加し、沿道で交通安全の手旗を振り、本別警察署員に誘導された車両に、手作りのチラシやSAFETY DRIVE（交通安全）と彫られた銅版のキーホルダーなどを手渡ししながら交通安全を呼びかけました。



柔剣道場がリニューアルオープン 11/27

床などの老朽化により、改修工事を行っていた柔剣道場が11月26日、約3か月間の工事を終えリニューアルオープンしました。オープンに伴い11月27日、澤田満教育長が柔剣道場を訪れ、集まった空手、柔道、剣道の関係者に「子供たちには心と体を鍛えてほしい。また、指導者の人には今まで以上に有効活用をしてほしい」とあいさつ。子供たちは、見違えるようにきれいでもなくなった道場での久しぶりの稽古に、床の感触を確かめながら汗を流していました。



仙美里小学校4、5年生 昭和へタイムトリップ! 11/28

仙美里小学校（木下伸一校長）の4、5年生18人が11月28日、歴史民俗資料館で開催される「昭和タイムトリップ展」の会場づくりを体験しました。総合学習による取り組みで、資料館友の会ボランティア4人とともに、収蔵庫から展示品を選び出し、昭和30年から40年の「教室」や「駄菓子屋」の空間を再現しました。



子供たちはこの作業を通して、当時の文化に触れるとともに、現在の生活の豊かさを実感していました。

健康管理センターに AEDが設置されました 11/26

11月26日、健康管理センターにAED（自動体外式除細動器）が設置されました。財団法人郵政福祉北海道地方本部（中井繁好本部長）から寄贈されたもので、本別郵便局の佐々木健樹局長から砂原勝副町長に引き渡され、砂原副町長は「AEDに対する関心が高まってきている中、幼児から高齢者まで幅広く利用される施設への設置は



ありがたい」と感謝を述べました。

3周年を迎えました 銀河サロン 11/27

町社会福祉協議会（桑田達一会長）が障がい者の集いの場として開催している「銀河サロン」が開設3周年を迎え11月27日、商工活性化センター（アースホール）で3周年の集いを開催しました。この日は障がい者やボランティア、運営委員など約50人が参加し、参加者手作りのケーキや赤飯など5品をテーブルに並べ、和やかな雰囲気の中、会食し銀河サロンの節目を祝いました。運営委員会の三井誠子委員長は「皆さんの協力で3年間続けることができました」と感謝し「銀河サロンは障がいを持つ人でなければ参加できないと思っている人が多い。銀河サロンはどんな人でも気軽に参加してもらえるよう開設している。今後も多くの人に利用してもらえるよう、さまざまな取り組みを考えているので、気軽に立ち寄ってもらいたい」と話しました。



本別町小・中学校作品展 11/18~25

町学校教育振興会（会長：工藤雅史中央小学校長）主催の「本別町小・中学校作品展」が11月18日から25日の8日間、中央公民館のロビーなどを会場に開催されました。会場には風景画や習字、工作など子供たちの力作、約640点



が展示され、期間中会場を訪れた子供たちは、他の子の作品に興味深げに観覧していました。

民謡仲間が「地域共生ホームきらり」を慰問 11/18

町内の民謡仲間5人が11月18日、緑町の「地域共生ホームきらり」（高瀬和子施設長）を慰問しました。「真室川音頭」「金刀比羅音頭」など9曲が披露され、利用者約40人は、曲に合わせて手拍子をしたり、飛び入りで参加するなど、和やかな雰囲気の中楽しいひとときを過ごしました。



献血功労《感謝状》伝達式 11/20

白鳩会の黒田正会長と熊本芳子副会長、本別ライオンズクラブの桑田達一会長と平芳一社会福祉委員長が11月20日、役場を訪れ高橋正夫町長から日本赤十字社北海道支部から贈られた感謝状と記念品の伝達を受けました。両団体の31年間という長年の献血推進活動の功績が認められたもので、「第44回献血運動推進全国大会」で受賞されました。両代表は、「この表彰は励みになる。今後も継続して献血推進の啓発を行っていきたい」と受賞の喜びと今後の抱負を話しました。



仙美里・美里別保育所もちつき体験 12 2

仙美里・美里別保育所の子供たち20人が12月2日、仙美里保育所で「もちつき」を体験しました。このもちつきは、齊藤井出建設株式会社親睦会が地域貢献活動の一環として、もちつき保存会十五夜会（泉野健会長）の協力を得て実施され、子供たちは、慣れない手つきながらも「ヨイショ」の掛け声に合わせて楽しそうにもちをついていました。ついたちは、きな粉やあんなどをつけ、お昼においしく食べました。



交通安全を呼び掛ける看板が設置されました 12 8

交通安全を呼び掛ける看板が12月8日、共栄地区の国道242号線沿いに設置されました。この看板は、同地区の国道改良工事を請け負う、株式会社石橋建設（石橋勉社長）が、地域貢献活動の一環として共栄1自治会（登坂昇会長）と協議した結果、スピードの出し過ぎによる追突事故が絶えないため取り付けられたものです。



登坂会長は「町民のみならず、国道を利用するドライバーへの安全運転の啓蒙になる」と事故が減ることを願っていました。

本別ブラスアンサンブルクリスマスコンサート 12 6

本別ブラスアンサンブル（唯野靖紀会長）のクリスマスコンサートが12月6日、ステラプラザで開催されました。3つのステージに分けて行われたコンサートでは、「聖夜」「崖の上のポニョ」などアンコール曲を含め全14曲を演奏。ステージの途中にはサンタにふんした団員による、クリスマスプレゼントの抽選会も行われ、約80人の聴衆は



終始和やかな雰囲気の中、少し早いクリスマスを楽しんでいました。

もちつきで交流 12 13

絵手紙サークル白樺（岡林節子代表）主催の「ふれあい郵便交流もちつき会」（共催：本別町社会福祉協議会）が12月13日、中央公民館で開催されました。本別ボランティアクラブかめや本別高校ボランティアクラブ、個人ボランティアなど子供からお年寄りまで約150人が参加し、40kgのおもちをつきあげ、アトラクションでは義経太鼓なども披露され、出来上がったあんこもちなどをおいしく食べながら楽しい一日を過ごしました。



クリスマスミニコンサート 12 13

本別混声合唱団（大沼順子代表）が12月13日、本別町体育館中競技室でクリスマスミニコンサートを開催しました。オープニングは「小さな世界」で始まり、「サンタが街にやってくる」「きよしこの夜」、フルート演奏など16曲を披露。声高らかな美しいコーラスに会場に



集まった約70人の観客を楽しませました。

剣士270人が熱戦 12 14

本別剣道連盟主催（鈴木清志会長）の第16回十勝東北部少年剣道本別大会が12月14日、町体育館で開催されました。大会には、管内の東、北部8町から小・中学生72チーム約270人が参加。選手は、父母や仲間からの声援を受け、日ごろ鍛えた「心・技・体」をぶつけ合い、勝って笑顔、負けて涙の熱戦を繰り広げました。成績は次の通り。※本別町分（敬称略）

- 【個人】
小学生中学年男子の部
準優勝＝野崎将秀、第3位＝田野泰成
中学生女子の部
第3位＝島田佳奈
- 【団体】
小学生中学年男子の部＝優 勝
小学生高学年男子の部＝準優勝
中学生女子の部＝第3位



ぱまキッズで「クリスマス会」 12 15

家庭支援・教育事業「なかよし」によるクリスマス会が12月15日、子育て支援センターで開催されました。クリスマス会では、美しい「ゴスペル」や軽快な「キーボード演奏」を聞いたり、「大型絵本」を鑑賞。「手遊び」では親子でのスキンシップを楽しみました。最後にはサンタクロースとの写真撮影もあり、参加した父母と乳幼児50組、114人は、一足早いクリスマスムードを満喫しました。



見せる活動で防犯 12 15

本別警察署（平野茂二署長）と本別町生活安全推進協議会（長谷川隆司会長）が毎年連携して実施している歳末特別警戒の出動式が12月15日、少年補導員や自治会自主防犯組織の方々など約70人が参加し本別警察署で行われました。平野署長が「年末・年始は事件、事故が増加する。警戒力の弱い場所で犯罪がおきるので見せる活動が大切になる。皆さんが姿を見せるだけで防犯につながるの、地域の中で声掛けなどを行い防犯



に努めてほしい」とあいさつし、高橋正夫町長、長谷川会長のあいさつ後、参加者は街頭に繰り出し防犯を呼び掛けました。

これからも子供たちを見守って! 12 19

本別ライオンズクラブ（桑田達一会長）が12月19日、青少年の健全育成活動の取り組みとして本別すきやきたい（世話好き世話やき隊）に防寒着（上下）15着を贈りました。ジャンパーは

すきやきたいのイメージカラーのオレンジ色で、今後子供たちの登校時の見守り活動で着用されます。



無事故を願って「亀亀運動で安全運転」の看板設置

本別地区交通安全協会（前田進会長）と本別警察署（平野茂二署長）が11月中旬に、国道242号線沿いの北8丁目ふれあい公園に「亀亀運動で安全運転」と大きく書かれた看板を設置し、道行くドライバーに交通事故防止を呼びかけています。



情報を広報電算担当へお寄せください ☎ 22-8121 (課直通)

みんなの健康

293

病気などで身体などに障がいが残ってしまい、今まで過ごしてきた自宅での生活に不便が生じたとき、

介護保険による住宅改修について

町では本別
住宅改修
を行う際
に、担当の

要介護認定を受けた人を対象に上限二十万円（そのうち、一割は自己負担）を限度として改修に関わる費用の支給を受けることが出来ます（た



ケアマネジャーと理学療法士、建築業者とのチームで現地調査をして改修内容を検討したり、また、町として費用の一部を助成する事業（上限三十万円、所要要件あり）もあります。住宅改修は事前の申請が必要となるので、まずはケアマネジャーにご相談ください。

本別町総合ケアセンター
介護士 竹村修司

老人ホームにたくさんの慰問

昨年も年末にかけて老人ホームにはたくさんの方が慰問に訪れました。12月11日には本別餅つき保存会十五夜会（泉野健会長）が正月用のおもち10kgを利用者や職員と一緒につき上げました。12月12日には陸上自衛隊第五旅団第五高射特科中隊の25人が休暇を利用し訪問。地域支援活動の一環として蛍光灯や窓ガラスをきれいにしていた



餅つき保存会十五夜会の協力で正月用のおもちをつきました

老人ホーム内をきれいにする自衛隊の皆さん



だし原則として改修は一回のみ、二十万円を超えた部分は全額自己負担。受けられる工事の種類は決められており、①手すりの取り付け②床の段差解消③滑り防止などのための床または通路面の材料の変更④引き戸等への扉の取替え⑤洋式便器などへの取替えなどがあります。

「NPO法人 銀河ほんべつ」の会員を募集します

「NPO法人 銀河ほんべつ」は、道の駅の運営を柱に観光事業や特産品販売などを担い、賑わいある中心市街地づくりを目指す、住民参加型の組織として活動をしていく団体です。この会の運営のため現在、会員を募集しておりますので、ご賛同いただける人の入会をよろしくお願いいたします。

☆会員の種類

正会員：入会金 5,000円 年会費 1口 2,000円（議決権を有します）
賛助会員：年会費 1口 1,000円（入会金はありません）

☆申し込みおよび問い合わせ

NPO法人 銀河ほんべつ（本別町商工会内） ☎ 22-2529

ご寄付ありがとうございます

平成20年11月20日から12月11日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上をかりて厚くお礼申し上げます。（敬称略）

★本別町公共施設指定

焼き砂 1,000袋（4kg入り）
…… 道路工業株式会社十勝営業所 所長 宗原正和

★本別町図書館図書購入費指定

金200,000円
…… 株式会社岡崎組 代表取締役 岡崎 勉

★勇足地区公民館指定

ハンガー 20本 …… 勇足元町 田野日子

★本別町国民健康保険病院指定

金70,000円 …… 栄町 鎌田静子

個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付

金30,000円 …… 東京都八王子市 吉川光嘉
〈内訳〉

★福祉でまちづくり推進事業 …… 金15,000円

★自然との共存・環境保全推進事業 …… 金15,000円

★福祉でまちづくり推進事業

金 30,000円 …… 負簾2 若林ミツ

金100,000円 …… 木札内 三井ひろ子

金100,000円 …… 帯広市 加藤家代表 加藤洋子

足寄町

足寄百年史（上巻） 好評発売中

開町100年の節目を迎えた足寄町。その歴史を後世に伝えていくために刊行した、足寄町史「足寄百年史」の上巻を販売しています。後に刊行する下巻・資料編と併せた3巻編成の上巻に当たる本史は、通史としての自然分野のほか、お



おむね昭和30年の町村合併までの足寄町と西足寄町の歴史を記しています。この機会に足寄町の歴史に触れてみませんか。

□販売価格 1冊 3,000円
□販売場所 足寄町役場2階 町史編さん室
※郵送での購入を希望される方は1冊3,500円（送料500円）です。現金書留に郵便番号、住所、氏名、電話番号、冊数を書いたものと代金を入れて請求してください。

□申込先・詳細
〒089-1379
足寄町北1条4丁目48番地1
足寄町役場総務課総務室町史編さん担当
☎ 2512141 内線301

陸別町

第28回しばれフェスティバル

日本一の寒さは、日本一の温かさ



真冬の祭典。「しばれフェス」が今年もやってきます。
内容も盛りだくさんで皆様のお越しをお待ちしています。

□とき 2月7日（土）
8日（日）
□ところ 宇遠別イベント広場

□内容 人間耐寒テスト、しばれ花火、ジャンボパチンコ、ジャンボ滑り台、キョラクターショー、大抽選会などほかにもいろいろ用意しています

□人間耐寒テスト出場者募集

参加料 3,500円
定員 150名
事前予約 80名限定
受付期間 1月9日から19日まで

□問い合わせ

役場産業振興課
☎ 2712141



— 足寄町・陸別町から —

11月後半から
12月前半の
届出分

お誕生

- 水木 沙羽^{さわ} 英昭^{えいしょう} 11/7 新 町
- 原 綾音^{あやね} 裕輔^{ゆうすけ} 11/10 新 町
- 中田 雅玖^{みやく} 和彦^{わひこ} 12/2 錦 町
- 小島 琉維^{りゅうい} 裕之^{ゆの} 12/4 勇足東5
- 貝澤 美羽^{みう} 政紀^{せいき} 12/5 山手町

ご結婚

- (数 藤 恭 輔^{きょうすけ} 負 箆^{ふりば} 2
- (熊 野 沙 織^{さおり} 負 箆^{ふりば} 2
- (幕 内 久 高^{ひさたか} 美里別高東
- (内 田 久美子^{ひさみこ} 白 糠 町

おくやみ

- 三井 和 幸^{わかつぐ} 79歳 11/15 木札内
- 西久保 千恵子^{ちえこ} 84歳 11/15 美蘭別
- 草島 勲^{いさ} 69歳 11/16 清 里
- 山下 八ナ子^{やまのやなこ} 94歳 11/26 勇足東3
- 富田 信子^{のぶこ} 58歳 11/27 押 帯
- 荒木 愛子^{あいこ} 85歳 12/6 新 町
- 谷澤 源 一^{げんいち} 79歳 12/11 錦 町
- 古川 睦^{むつ} 73歳 12/11 柏木町

わたしたちのまち

前月比
人 口 8,683人(-5)
男 4,285人(±0)
女 4,398人(-5)
世帯数 3,937戸(+1)
〔11月末日住民基本台帳〕

成人・卒業

新たな一歩を踏み出すあなたに

全国読書推進運動協議会・2009「若い人に贈る読書のすすめ」推薦図書24冊が選定されました。今年の推薦の特徴は、北京オリンピックが開催されたことで、アスリートに関する作品が人気を集めました。推薦図書は図書館で展示貸出をしています。



著作名	書 名	著作名	書 名
姜 尚中	悩む力	森 絵 都	ラン
小川 糸	食堂かたつむり	横山友美佳	明日もまた生きていこう
伊坂幸太郎	ゴールデンスランパー	和田 竜	のぼうの城
佐藤真海	夢を跳ぶ	誉田 哲也	武士道セブンティーン
三浦しをん	仏果を得ず	小松 成美	トップアスリート
中牧弘充	カレンダーから世界を見る	石原壮一郎	ちょい大人力検定
こやま峰子	10代をよりよく生きる読書案内	内藤 陽 介	大統領になりそなった男たち
人文書院	フリーター論争2.0	伊坂幸太郎	Re-born はじまりの一歩
産経新聞	わたしの失敗Ⅲ	高田 高史	図書館が教えてくれた発想法
谷川俊太郎	生きる わたしたちの思い	畑村洋太郎	みるわかる伝える
城 繁 幸	3年で辞めた若者はどこへ行ったのか	朝倉かすみ	田村はまだか
池上 彰	政治のことよくわからないまま社会人になってしまった人へ	坂東真理子	大人になる前に身につけてほしいこと

お問い合わせ先

本別町図書館

(愛称:ぶつくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112